

敦賀市環境保全条例に係る届出（主なものを抜粋）

届出の種類	内容	提出 部数	届出の期限	届出を怠った場合 等 の 罰 則
①工場等の設置 届 (29 条、30 条)	工場等を設置しようとする 場合、又は一の工場・事 業場が工場等となった際、 現に工場又は、事業場を設 置（設置の工事をしている 者を含む）している場合。	正 副 2 部 様式 1	工場等の設置の工事 の開始の日の 30 日以 内に届け出る。	届出をしなかったり、虚 偽の届出をした場合 5 万円以下の罰金 (61 条)
②構造等の変更 届 (31 条)	①の届出に係る建物、施設 の構造、配置、使用の方法、 ばい煙等の防止の方法等 を変更しようとする場合。	〃 様式 2	当該事項の変更に係 る工事の開始の 30 日 前までに届け出る。	同上 3 万円以下の罰金 (62 条)
③氏名等の変更 届 (34 条)	①の届出に係る氏名、名 称、所在地の変更又は工場 等を廃止した場合。	〃 様式 3	氏名、名称、所在地の 変更又は工場等の廃 止をした日から 30 日 以内に届け出る。	同上 1 万円以下の罰金 (63 条)
④承継届 (35 条 3 項)	①の届出者の地位（譲受、 借受、相続、合併による） を承継する場合。	〃 様式 4	承継があった日から 30 日以内に届け出る。	
⑤公害防止担当 者選任 (変更)届 (37 条)	平均的な重油使用量 0.5 kl ／日、平均的な排水量 30m ³ ／日、ばい煙、汚水、 騒音等を排出、又は発生さ せる工場等で常時使用す る従業員 20 人をこえる 工場等及び大気汚染防止 施行令第 1 条又は水質汚 濁防止法施行令第 2 条に 掲げる物質を排水又は発 生させる工場等を設置し ている場合。	〃 様式 5	選任したときに届け 出る。	
⑥事故届 (40 条 1 項)	事故により、当該工場等か らばい煙、汚水、騒音等を 排出又は発生させたとき、 若しくはその他の事象に より、人の健康又は生活環 境に障害をおよぼしたと き。	〃 様式 8	直ちに届け出る。	届出をしなかったり、虚 偽の届出をした場合 1 万円以下の罰金 (63 条)

届出の種類	内容	提出 部数	届出の期限	届出を怠った場合 等 の 罰 則
⑦事故再発防止計画書 (40条2項)	⑥の届出をした者は、当該事態の再発防止のための措置に関する計画をする。	正副 2部 様式9	当該事故の発生の日から30日以内に届け出る。	届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合 1万円以下の罰金 (63条)
⑧復旧工事完了届 (40条3項)	⑦の計画を提出した者は当該計画に係る措置を完了した場合。	〃 様式10	復旧工事完了後すみやかに届け出る。	
⑨家畜飼養施設設置届 (43条、44条)	家畜飼養施設を設置しようとする場合、又は一の施設が家畜飼養施設となった際、現に当該施設を設置(設置の工事を行っている者を含む)している場合。	〃 様式13	家畜飼養施設の工事の開始の日の30日前、又は家畜飼養施設となった日から30日以内に届け出る。	同上 3万円以下の罰金 (62条)
⑩家畜飼養施設の飼養数等の変更の届出 (45条)	⑨の届出に係る家畜飼養施設において、家畜の種類及び飼養数、建物施設の構造、配置、汚水、悪臭の防止の方法等を変更しようとするとき。	〃 様式14	当該事項の変更に係る工事の開始の30日前までに届け出る。	届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合 1万円以下の罰金 (63条)
⑪氏名等変更届(47条)	⑨の届出に係る氏名、名称、所在地の変更、又は当該施設を廃止した場合。	〃 様式3	氏名、名称、所在地の変更又は当該施設の廃止をした日から30日以内に届け出る。	同上 1万円以下の罰金 (63条)
⑫承継届 (47条)	⑨の届出者の地位(譲受、借受、相続、合併による)を承継する場合。	〃 様式4	承継があった日から30日以内に届け出る。	

※届出書は、環境課に提出してください。

工 場 等 設 置 届 出 書		令和 年 月 日
敦賀市長 殿	住 所 氏 名 〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕	印

工場等の名称			(電話番号)					
工場等の所在地								
業種・作業の種類			主要生産品目					
製品の製造工程 又は作業の工法								
用途地域の種類			排水の放流先					
資本金又は出資金			円		作業時間		通常	時分－時分
							残業	時分－時分
従業員数		常時	人	附近 見取図	100メートル 以内	別紙番号 ()のとおり		
		最盛時	人					
工事着工予定			令和 年 月 日		工事完成予定		令和 年 月 日	
自動車の出入口が 接する道路の幅員			m		公害防止担当部課 (責任者氏名)		()	
※受付欄	受付番号	第 号	公害関係法届出状況					
	受付年月日	令和 年 月 日	大気汚染防止法			有 無		
			水質汚濁防止法			有 無		
			騒音規制法			有 無		
	整理番号	第 号	悪臭防止法			有 無		
福井県公害防止条例			有 無					

敷地・建物の状況	敷地面積		㎡		建築面積		㎡		
	工場等内の施設配置及び用途		別紙番号(1)のとおり						
	作業場の棟別構造面積	建及び番号	()	()	()	()	()	()	
		構造							
		階数							
		建築面積(㎡)							
		床面積(㎡)							
		作業場面積(㎡)							
平面図・立面図別紙番号									
主たる施設	種別番号								
	種類								
	台数								
	配置		別紙番号(2)のとおり						
総電力量		自家用発電能力		燃料	種類	いおう分(%)	総使用料 t・kl・Nm ³ /日		
KWH/日		KWH/日					/日		
総用水量		取水別	地下水	上水道	その他	総排水量			
m ³ /日						m ³ /日			
産業廃棄物の内容		種類		排出量		処理方法			
				t/日					
排出する有害物質				kg/日					

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。
- 2 「別紙番号」は届出書に添付する各別紙に一連番号を記入すること。
- 3 「用途地域」は都市計画法に規定する用途地域を、「排水放流先」は工場排水を排出する河川、下水路の名称を記入すること。
- 4 「附近見取図」は 100 メートル以内の状況の見取図を作成すること。
- 5 「作業場の棟別構造面積の立面図」には、壁、屋根、窓又は戸等の材質、長さ、高さ、厚さ等を記入すること。
- 6 届出書記載事項の内訳は別紙 3 から別紙 6 までの該当する様式を使用すること。

別紙 1 施設の配置・用途・給排水系統図



- 備考
- 1 給排水系統については、給水(青)及び排水(赤)の色分けをすること。
 - 2 図面内容が簡単な場合には主たる施設を併記しても差支えない。

別紙 2 主たる施設の配置図



備考 主たる施設が多数ある場合には、公害の種類別に配置図を作成すること。

ばい煙発生施設の概要

施設の設置	着工予定年月日		令和 年 月 日		使用開始予定年月日		令和 年 月 日				
施設の構造	ばい煙発生施設の種類の名称及び型式										
	規格	伝熱面積				m ²	火格子面積又は羽口面断面積	m ²			
		蒸気発生量				t / 時	バーナーの容量	l / 時 kg / 時			
		原料処理能力				t / 時	変圧器の定格容量	K V A			
	使用の方法	使用状況	1 日の使用時間	午前 時から 午後 時まで		1 カ月間の使用日数		日間			
季節変動											
原材料		種類				使用割合					
		1 日の使用量				t / 日	原料中のいおう分	%			
燃料		種類		比重		混焼割合					
		1 日の使用量				l / 日 kg / 日	燃料中のいおう分	%			
		1 時間の使用量	最大			l / 時 kg / 時	通常	l / 時 kg / 時			
処理の方法	処理施設の種類の名称及び型式										
	処理能力	風量				N m ³ / 分	使用水量	l / 分			
		ばい煙の濃度	すすその他の粉じん	処理前	g / N m ³		処理後	g / N m ³		捕集効率	%
			いおう酸化物	処理前	(容量比 %)		処理後	(容量比 %)		捕集効率	%
	煙突フード等の大きさ		高さ	m		頂口径	m		独立・建屋付属		
排出ガス量		最大		N m ³ / 時			通常	N m ³ / 時			
排出ガス温度		℃									
排出ガス速度		最大		m / 秒			通常	m / 秒			
ばい煙量(いおう酸化物の量)		最大		N m ³ / 時			通常	N m ³ / 時			
施設から発生する廃棄物の種類及び処理の方法											
添付書類	1 ばい煙の排出及び処理作業の系統概要説明書 2 ばい煙の量等に関する説明書 3 ばい煙発生施設の構造概要図 4 ばい煙の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 工場等の敷地内のばい煙発生施設の配置図										
補正煙突高		m		He		許容ばい煙量		K 値 () N m ³ / h			

備考 1 新設の届け出にあつては着工予定年月日を、既設の届け出にあつては設置年月日を記入すること。
2 既設の届け出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。

別紙 4

粉 じ ん 発 生 施 設 の 概 要

施設の設置	着工予定年月日	令和 年 月 日	使用開始予定年月日	令和 年 月 日		
施設の使用の方法 施設の構造及び	粉じん発生施設の種類		能力	1 / 時 kg / 時		
	1 日の使用時間	午前 時から 午後 時まで	1 カ月間の 使用日数	日間		
	原(薬品を含む) 材の 使用割合	種類				
		使用割合				
		1 月間の使用量				
	作業工程・反応工程	別紙番号()のとおり				
処理の方法	処理施設の種類・名称及び型式					
	処理能力	排気型式	自然 押込 誘引			
		風量	m ³ /分 使用水量 1 / 分			
	粉じんの種類					
	粉じんの濃度	処理前	g / Nm ³ ppm	g / Nm ³ ppm	g / Nm ³ ppm	
		処理後	g / Nm ³ ppm	g / Nm ³ ppm	g / Nm ³ ppm	
		捕集効率	5 μ 以上の粒子	%	%	%
			0.5 ~ 5 μ の粒子	%	%	%
	排気筒		高さ m	口径 m		
	排気ガス量及び温度		最大 Nm ³ /分	通常 Nm ³ /分 °C		
排出口から敷地境界線までの最短水平距離		m				
施設から発生する廃棄物の種類及び処理の方法						
添及び図書類	1 粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書 2 粉じんの量等に関する説明書 3 粉じんの発生施設の構造概要図 4 粉じんの処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 工場等の敷地内の粉じん発生施設の配置図					

- 備考 1 新設の届け出にあつては、着工予定年月日を、既設の届け出にあつては設置年月日を記入すること。
- 2 既設の届け出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。

汚 水 及 び 廃 液 の 概 要

施設 設置 の 置	着工予定年月日		令和 年 月 日				令和 年 月 日			
	使用開始予定年月日		令和 年 月 日				令和 年 月 日			
施設 の 使用 方法 及 構造	施設の種類									
	型式及び能力									
	状況	1日の使用時間	午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで	
		季節的変動の概要								
	原材料	種類								
		1日の使用量	kg/日	kg/日	kg/日	kg/日	kg/日	kg/日	kg/日	kg/日
汚水及び廃液施設からの排水量			平均 m ³ /日 最大 m ³ /日				平均 m ³ /日 最大 m ³ /日			
処 理 の 方 法	処理施設の種別・名称及び型式									
	着工予定年月日		令和 年 月 日				令和 年 月 日			
	使用開始予定年月日		令和 年 月 日				令和 年 月 日			
	処理施設の構造等	規模								
		能力								
		処理方式								
	処理場面積		m ²				m ²			
	処理施設の使用状況	1日の使用時間	午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで		午前 時から 午後 時まで	
		季節的変動の概要								
	処理に要する消耗費材品	名称								
		用途								
		1日の使用量								
建設費及び毎月の維持費										
			処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
			日間平均	最 大	日間平均	最 大	日間平均	最 大	日間平均	最 大
排 出 量(m ³ /日)										
施設排水から出る水質										
排 出 先										
残さ	種類									
	1カ月の生成量									
	処理方法の概要									

備考 1 新設の届け出にあつては、着工予定年月日を、既設の届け出にあつては設置年月日を記入すること。
2 既設の届け出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。

別紙 6

騒音又は振動の概要

工場等における施設番					
種類・名称・型式					
公称能力					
数					
着工予定年 月 日					
使用開始予定年月日					
使用状況	1日の使用時間・使用回数	時～時 時間／回 回/日 回/月	時～時 時間／回 回/日 回/月	時～時 時間／回 回/日 回/月	時～時 時間／回 回/日 回/月
	季節変動				
騒音又は振動の防止の方法					
事業用自動車	種類				
	用途				
	積載量				
	台数				
	1時間当たりの出入回数				
	1日当たりの出入回数				

備考 「騒音又は振動の防止の方法」欄には、消音器、つり基礎、遮音壁等騒音又は振動の防止に関して講ずる措置を記入すること。できる限り図面、表を利用すること。

別紙 7

廃棄物の種類・発生量・処理方法の概要

使用 原材 料	種 類				
	1 日 の 使 用 量				
	季 節 変 動				
廃 棄 物 の 種 類					
発 生 量 (t / 月)			()	()	()
処 理 方 法	自家 処理 (%)	処理施設の種類・名称・形式・能力			
		処理後の残さの量 (t / 月) ・ 処理方法			
		処理費用 (円 / 月)			
		処 理 方 法 の 概 要	△別紙番号()のとおり		
	委託 又は 売却 処理 (%)	受託者又は買取者の氏名・名称・住所			
		受託者又は買取者の処理方法			
		委託費用又は売却代金 (円 / t)			
と理講 く方じ場 に法な合 処をい	清掃業者へ委託 (t / 月)				
	投 棄 (t / 月)		()	()	()
無 害 化 ・ 安 全 化 の 措 置			△別紙番号()のとおり		
処理についての問題点・将来対策			△別紙番号()のとおり		
今 後 五 年 間 の 廃 棄 物 発 生 量 の 見 通 し (t / 年)	種 類				
	年 度				

- 備考 1 「発生量」の欄の()内には、計量器、目測、車数等計量方法を記入すること。
- 2 「投棄」欄の()内には、下水、河川、池湖沼、田畑、空地、山間、海洋等投棄場所を記入すること。
- 3 「無害化・安全化の措置」とは、廃棄物に含まれるクローム、ニッケル、銅、亜鉛、水銀、シアン、ヒ素等の有害物質、大腸菌群等により、直接又は処理に伴い生ずる影響の防止について記入すること。
- 4 「処理についての問題点、将来対策」は、できるだけ具体的に記入すること。

工場等の構造等変更届出書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

住 所
氏 名印
〔法人にあつてはその名称及び代表者の氏名〕

敦賀市環境保全条例第 31 条の規定により、工場等の構造等の変更について関係書類を添えて次のとおり届け出ます。

工場等の名称		(電話番号)					
工場等の所在地							
業種・作業の種類				主要生産品目			
製品の製造工程又は作業の方法		別紙番号()のとおり					
用途地域の種類				排水の放流先			
資本金又は出資金		円		作業時間		通常	時分ー時分
						残業	時分ー時分
従業員数		常時	人	附近見取図	100メートル以内	別紙番号()のとおり	
		最盛時	人				
工事着工予定		令和 年 月 日		工事完成予定		令和 年 月 日	
自動車の出入口が接する道路の幅員		m		公害防止担当部課(責任者氏名)		()	
※受付欄	受付番号	第 号	公 害 関 係 法 届 出 状 況				
			大気汚染防止法		有 無		
	受付年月日	年 月 日	水質汚濁防止法		有 無		
			騒音規制法		有 無		
	整理番号	第 号	悪臭防止法		有 無		
福井県公害防止条例			有 無				

敷地・建物の状況	敷地面積 (㎡)		変更前		変更後		建築面積 (㎡)		変更前		変更後				
	工場内の施設配置 及び用途				別紙番号(1)のとおり										
	作業場の棟別構造面積			変更前		変更後		変更前		変更後		変更前		変更後	
		建物番号及び 名称		()		()		()		()		()		()	
		構造													
		階数													
		建築面積(㎡)													
		床面積(㎡)													
		作業場面積(㎡)													
平面図・立面 図別紙番号															
主たる施設	種別番号														
	種類														
	台数														
	配置		別紙番号(2)のとおり												
総電力使用量			自家用発電能力			燃 料	種 類	いおう分 (%)	総使用量 t・kl・Nm ³ /日						
変更前 KWH/日			KWH/日						/日						
変更後 KWH/日			KWH/日						/日						
総用水量			取 水 別	地下水	上水道	その他		総排水量							
変更前 m ³ /日						m ³ /日									
変更後 m ³ /日						m ³ /日									
産業廃棄物の内容			種類				排出量		処理方法						
			変更前				t/日								
			変更後				t/日								
排出する有害物質			変更前				kg/日								
			変更後				kg/日								

備考 1 ※印の欄には記入しないこと。

2 添付する別紙は「工場等設置届出書」に添付する別紙様式を使用し、変更のある欄のみ記入すること。

3 「別紙番号」は設置届出書に添付する各別紙の一連番号を記入すること。

4 「用途地域」は都市計画法に規定する用途地域を、「排水の放流先」は工場排水を排出する河川、下水路の名称を記入すること。

5 「附近見取図」は 100 メートル以内の状況の見取図を作成すること。

6 「作業場の棟別構造 面積の立面図」には、壁、屋根、窓又は戸等の材質、長さ、高さ、厚さ等を記入すること。

様式第3号(第6条関係)

工場等の氏名等変更届出書			
令和 年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名			
印			
〔法人にあつてはその名称及び代表者の氏名〕			
敦賀市環境保全条例第34条の規定により、氏名等の変更について次のとおり届け出ます。			
工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
変 更 事 項			
変 更 内 容	変 更 前		変 更 後
変 更 理 由			
変 更 年 月 日			
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	令和 年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

様式第4号(第6条関係)

工 場 等 承 継 届 出 書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

住 所

氏 名

印

[法人にあつてはその名称及び代表者の氏名]

敦賀市環境保全条例第 35 条の規定により、工場等に係る届出者の地位を承継したので次のとおり届け出ます。

工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
承 継 年 月 日			
被承 継人	氏 名 又 は 名 称		
	住 所		
承 継 の 原 因			
※受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	令和 年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

工場等公害防止担当者選任(変更)届出書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

住 所
氏 名印

[法人にあつてはその名称及び代表者の氏名]

敦賀市環境保全条例第 37 条の規定により、公害防止担当者を選任(変更)したので次のとおり届け出ます。

工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
公 害 防 止 担 当 者	住 所		
	ふ り が な		
	氏 名		
	生 年 月 日		
	職 名		
	届 出 年 月 日		
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

様式第 6 号(第 6 条関係)

工 場 等 現 況 届 出 書				
年 月 日				
敦賀市長 殿				
住 所				
氏 名 印				
〔法人にあつてはその名称及び代表者の氏名〕				
敦賀市環境保全条例第 38 条の規定により、工場等の現況について次のとおり届け出ます。				
工 場 等 の 名 称		(電話番号)		
工 場 等 の 所 在 地				
建 物 の 状 況	別紙番号()のとお り		施 設 の 状 況	別紙番号()のとお り
資本金若しくは出資 金又は資産の総額	円		作 業 時 間	時 分から (時間) 時 分まで
従 業 員 数	常 時	人	燃 料 油 の 種 類	比 重 いおう分 %
	最盛時	人		
総 電 力 使 用 量	KWH/日		自家用発電 能 力	KWH/日
総 用 水 量	m ³ /日		総 排 水 量	m ³ /日
自動車の出入口が 接する道路の幅員	m		公 害 防 止 担 当 部 課 (責任者氏名)	()
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項	
	受付年月日	年 月 日		
	整 理 番 号	第 号		

ばい煙、粉じん、汚水、 騒音、振動又は悪臭の 発生の状況		
ばい煙、粉じん、汚水、 騒音、振動又は悪臭の 防止の方法		
最近の 3 年間に発生し た事故の発生年月日及 び被害の概要	年 月 日	被 害 の 概 況
工場等の敷地境界線から 100 メートル以内の学校、病院の所在位置の案内図		

備考 1 ※印の欄には記入しないこと。

2 届出書に添付する別紙は一連番号をつけたうえ、該当する別紙の番号を「別紙番号」欄に記入すること。

3 ばい煙等の発生状況又はばい煙等の防止の方法について、この様式各欄に記入しきれないときは、図面表等を利用すること。

様式第 7 号(第 6 条関係)

工場等のばい煙等減少計画書			
年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名 印			
〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕			
敦賀市環境保全条例第 39 条の規定により、 の減少計画について次のとおり届け出ます。			
工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
減 少 措 置 の 内 容			
計 画 の 実 施 期 間		年 月 日着工 年 月 日完成	
計画実施担当部課 (責任者氏名)		()	
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。
- 2 本文中の空欄には、提出する計画の対象となるばい煙、粉じん、汚水、騒音、振動又は悪臭の文字を記入すること。
- 3 「計画の実施期間」欄には、工事を伴う場合の着工予定年月日と完成予定年月日を記入すること。

様式第 7 号の 1(第 6 条関係)

ば い 煙 の 減 少 計 画			
ば い 煙 発 生 施 設 の 種 類 ・ 数			
ば い 煙 の 減 少 の た め の 措 置		計画の実施前	計画の実施後
措 置 の 対 象	使用燃料の量 (いおう含有率)	(%)	(%)
	ばい煙発生施設		
	防 止 施 設		
	そ の 他		
いおう酸化物の排出量 (減 少 率)		Nm ³ /h	Nm ³ /h (%)
すすその他粉じんの 排出量 (減 少 率)		g / Nm ³	g / Nm ³ (%)
参考事項			

備考 措置の内容が複雑なこと等により、この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

様式第7号の2(第6条関係)

粉じん又は悪臭の減少計画		
粉 じ ん 又 は 悪 臭 の 種 類		
粉 じ ん 又 は 悪 臭 を 発 生 す る 施 設		
粉 じ ん 又 は 悪 臭 の 減 少 の た め の 措 置		計画の実施前
措 置 の 対 象	粉 じ ん 又 は 悪 臭 を 発 生 す る 施 設	計画の実施後
	防 止 施 設	
	そ の 他	
排 出 量(減少率)		／Nm^3 ／Nm^3 (%)
参考事項		

備考 措置の内容が複雑なこと等により、この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

様式第 7 号の 3(第 6 条関係)

汚 水 の 減 少 計 画			
汚水を発生する施設の 種 類 ・ 数			
汚水の減少のための 措 置		計画の実施前	計画の実施後
措 置 の 対 象	汚水を発生する 施 設		
	防 止 施 設		
	そ の 他		
用 水 の 種 類 ・ 量			
汚 水 量			
汚 水 の 水 質	水 素 イ オ ン 濃 度		
	生 物 化 学 的 酸 素 量 要 求 (減少率)	p p m	p p m (%)
	浮 遊 物 質 量 (減少率)	p p m	p p m (%)
	そ の 他 (減少率)	p p m	p p m (%)
汚 泥	種 類 ・ 発 生 量		
	処 理 の 方 法		
参考事項			

備考 措置の内容が複雑なことにより、この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

様式第 7 号の 4(第 6 条関係)

騒 音 又 は 振 動 の 減 少 計 画			
騒 音 発 生 施 設 の 種 類 ・ 数			
騒 音 の 減 少 の た め の 措 置		計 画 の 実 施 前	計 画 の 実 施 後
措 置 の 対 象	騒 音 防 止 施 設		
	建 物 ・ へ い 等		
	そ の 他		
参考事項			

備考 措置の内容が複雑なこと等により、この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。

様式第 8 号(第 6 条関係)

工 場 等 事 故 発 生 届 出 書			
年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名			
印			
〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕			
工場等に事故が発生したので、敦賀市環境保全条例第 40 条第 1 項の規定により、次のとおり届け出ます。			
工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
事故の内容	発 生 日 時		
	原 因		
	発 生 の 状 況 及 び 程 度		
事故防止の応急措置			
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

様式第 9 号(第 6 条関係)

工場等事故再発防止計画書			
年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名 印			
〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕			
年 月 日発生 of 事故に係る事故再発防止のための措置の計画書を、敦賀市環境保全条例第 40 条第 2 項の規定により、次のとおり届け出ます。			
工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
事 故 再 発 防 止 措 置 計 画			
計画完了予定年月日		年 月 日	
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

様式第 10 号(第 6 条関係)

工場等復旧工事完了届出書			
年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名			
印			
〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕			
年 月 日発生 of 事故に係る復旧工事が完了したので、敦賀市環境保全条例第 40 条第 3 項の規定により、次のとおり届け出ます。			
工場等の名称		(電話番号)	
工場等の所在地			
措置完了年月日		年 月 日	
復旧工事の内容			
※ 受 付 欄	受付番号	第 号	参考事項
	受付年月日	年 月 日	
	整理番号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

様式第 11 号

地 下 水 揚 水 量 記 録 簿 (年 分)								
井 戸 の 名 称 又 は 番 号								
さ 年 く 月 井 日	年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
深 度 (地 表 面 下 m)								
ス ト レ ー ナ ー の 位 置 (地 表 面 下 m)	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～
揚 水 機 の 吐 出 口 の 断 面 積 (cm ²)								
揚 水 機 の 揚 力 (1 / 分)								
月 別	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時 / 日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時 / 日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時 / 日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時 / 日
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
年 間 計								

地 下 水 揚 水 量 報 告 書			
年 月 日			
敦賀市長 殿			
住 所			
氏 名 (印)			
〔 法人にあつてはその名称 及び代表者の氏名 〕			
敦賀市環境保全条例第 28 条第 2 項の規定により、地下水の揚水量について次のとおり届け出ます。			
工 場 等 の 名 称		(電話番号)	
工 場 等 の 所 在 地			
揚 水 量		△別紙のとおり	
※ 受 付 欄	受 付 番 号	第 号	参考事項
	受 付 年 月 日	年 月 日	
	整 理 番 号	第 号	

備考 ※印の欄には記入しないこと。

井戸の名称 又は番号								
さく井 年月日	年月日	年月日	年月日	年月日				
深 度 (地表面下 m)								
ストレーナ一 の位置 (地表面下 m)	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～	～ ～ ～				
揚水機の吐出 口の断面積 (cm ²)								
揚水機の揚力 (1/分)								
月別	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時/日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時/日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時/日	揚水量 (m ³)	稼動日数 運転時間 時/日
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
年間計								

様式第 13 号(第 16 条関係)

家 畜 飼 養 施 設 設 置 届 出 書				
年 月 日				
敦賀市長 殿				
住 所				
氏 名				
〔法人にあつてはその名称〕 及び代表者の氏名				
敦賀市環境保全条例第 43 条及び第 44 条の規定により、家畜飼養施設の設置について関係書類を添えて次のとおり届け出ます。				
家 畜 飼 養 施 設 の 名 称		(電話番号)		
家 畜 飼 養 施 設 の 所 在 地				
地 域 区 分	1 市街化区域 2 その他の区域	排水の放流先		
家畜の種類及び飼養数				
作 業 時 間	時から 時まで(時間)			
工 事 着 工 予 定	年 月 日	工事完成予定	年 月 日	
従 業 員 数	常 時	人	公害防止担当 部 課	()
	最盛期	人	(責任者名)	
※受付欄	受 付 番 号	第 号	参考事項	
	受 付 年 月 日	年 月 日		
	整 理 番 号	第 号		

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。
- 2 △印の欄には、届出書に添付する各別紙に一連番号をつけたうえ、該当する別紙の番号を記入すること。
- 3 処理を要する汚水量＝ふん尿量＋畜舎の洗浄排水－ふん尿等処分量
- 4 「地域区分」「汚水、汚物の処分方法」欄は、該当するものを○でかこむこと。

敷地・建物の状況	建物・設置の配置		△別紙番号()のとおり				
	敷地面積 (㎡)						
	建物の棟別構造・面積	名称					
		階数					
		構造					
		建築面積 (㎡)					
家畜飼養面積 (㎡)							
主たる施設	施設名						
	公称能力						
	動力(kW)						
	台数						
	配置		△別紙番号()のとおり				
燃料の種類		いおう分(%)		総使用量(Nm³)		飼料の種類	総使用量
				／日			t／日
総用水量		取水別	地下水	上水道	その他	総排水量	
m³／日						m³／日	
作業の方法	ふん尿量		ふ	ん	尿	計	
			m³		m³		m³
	畜舎の洗浄排水量		ふん尿等の処分量			処理を要する汚水量	
汚水・汚物の処理方法	1 汚水処理施設 2 肥料 3 大地還元 (地下浸透を含む) 4 河川投棄 5 山林投棄 6 乾燥焼却 7 その他()						

別紙

施設の配置・用途・給排水系統図及び主たる施設の配置図



備考 給排水系統については、給水(青)及び排水(赤)の色分けをすること。

様式第 14 号(第 16 条関係)

家畜飼養施設の飼養数等変更届出書				
年 月 日				
敦賀市長 殿				
住 所				
氏 名 (印)				
〔法人にあつてはその名称〕 及び代表者の氏名〕				
敦賀市環境保全条例第 45 条の規定により、家畜飼養施設の飼養数等の変更について 関係書類を添えて次のとおり届け出ます。				
家 畜 飼 養 施 設 の 名 称		(電話番号)		
家 畜 飼 養 施 設 の 所 在 地				
地 域 区 分	1 市街化区域 2 その他の区域	排水の放流先		
家 畜 の 種 類	→	→		
作 業 時 間	時から 時まで(時間)			
工 事 着 工 予 定	年 月 日	工事完成予定	年 月 日	
従 業 員 数	常 時	人	公害防止担当 部 課	()
	最 盛 時	人	(責任者名)	
※受付欄	受 付 番 号	第 号	参考事項	
	受 付 年 月 日	年 月 日		
	整 理 番 号	第 号		

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。
- 2 △印の欄には、届出書に添付する各別紙に一連番号をつけたうえ、該当する別紙の番号を記入すること。
- 3 処理を要する汚水量＝ふん尿量＋畜舎の洗浄排水－ふん尿等処分量
- 4 「地域区分」「汚水、汚物の処理方法」欄は、該当するものを○で囲むこと。

敷地・建物の状況	建 物 ・ 施 設 の 配 置		△別紙()のとおり									
	敷 地 面 積(m ²)		変 更 前				変 更 後					
	敷 地 面 積(m ²)		変 更 前		変 更 後		変 更 後		変 更 後			
	建 物 の 棟 別 構 造 ・ 面 積	名 称										
		階 数										
		構 造										
		建 築 面 積(m ²)										
家畜飼養面積(m ²)												
主たる施設			変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後		
	施 設 名											
	公 称 能 力											
	動 力(k W)											
	台 数											
	配 置		△別紙()のとおり									
		燃 料 の 種 類		い お う 分(%)		総使用量(Nm ³)		飼 料 の 種 類		総 使 用 量		
変 更 前						／ 日				t ／ 日		
変 更 後						／ 日				t ／ 日		
		総 用 水 量		取 水 別	地 下 水		上 水 道		そ の 他		総 排 水 量	
変 更 前		m ³ ／日									m ³ ／日	
変 更 後		m ³ ／日									m ³ ／日	
作 業 の 方 法			ふ ん 尿 量									
	変 更 前		ふん		m ³		尿		m ³		計 m ³	
	変 更 後		ふん		m ³		尿		m ³		計 m ³	
			畜 舎 の 洗 浄 排 水 量			ふ ん 尿 等 の 処 分 量			処 理 を 要 す る 汚 水 量			
	変 更 前											
	変 更 後											
汚 水 ・ 汚 物 の 処 分 方 法	1 汚水処理施設 2 肥 料 3 大地還元 (地下浸透を含む) 4 河川投棄 5 山林投棄 6 乾燥焼却 7 そ の 他()											

令和 年 月 日

工場等廃止届出書

敦賀市長 殿

届出者 住 所
氏 名

(電話番号)

〔 法人にあっては、その名称、代表者
の氏名及び主たる事務所の所在地 〕

工場等を廃止したので、敦賀市環境保全条例第 3 4 条の規定により、次のとおり届け
出ます。

工 場 等 の 名 称			
工 場 等 の 所 在 地			
廃 止 の 年 月 日		年 月 日	
廃 止 の 理 由			
※ 整 理 番 号		※受理年月日	年 月 日
※ 備 考			

備考 ※印の欄には、記入しないこと。